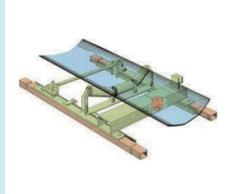


# 自動はかりにおける検定対象の判定フローチャート

YES → NO →

以下に該当するはかりを使用していますか？

NO → 非自動はかりの可能性がります。

名称	ホッパースケール	充填用自動はかり	コンベアスケール	自動捕捉式はかり
主な計量対象	穀物類、配合飼料等	食品、粉体、飼料、薬品等（小容量）	鉱物類、穀物類、飼料等	加工食品、飲料、薬品等
特徴	各種原料等をホッパーに流入している状態で質量を計量し、一定量（設定値）に達すると、ホッパーから下流へ排出	各種原材料及び製品を、一定の質量に分割して袋、缶、箱などの容器に充填（ランダムな質量を取捨選択して目的の質量にするタイプもある）	ベルトコンベヤで連続輸送される原料及び製品の受け渡しの際に計量	箱、袋、缶などの形態で計量を行う。欠品等の判別や異物混入を選別する機能も備えている
具体例				

**イー・アンド・デイは指定検定機関です**

弊社は2021年10月に経済産業大臣より、非自動はかり（車両用はかり以外の非自動はかり）および自動捕捉式はかりの「器差検定を中心とした指定検定機関」の指定を受けました。自動捕捉式はかりのカテゴリは以下のように区分されます。

**カテゴリX** 自動重量選別機

**カテゴリY** 質量ラベル貼付機、計量値付け機

YES YES YES YES

本指定検定機関では検定を扱っておりません。

目量が10 mg以上または検査目量の数が100以上の自動捕捉式はかりですか？  
※目量：最小表示のこと、検査目量の数：ひょう量 ÷ 目量

NO → 検定対象ではありません。

ひょう量が5 kg以下の自動捕捉式はかりですか？  
※ひょう量：計量器で測定できる最大値

NO → 検定対象ではありません。

現在（2024年3月31日まで）取引または証明として使用していますか？

NO → 今後（2024年4月1日以降）取引または証明として使用する予定です。

既使用はかりとして、2027年3月31までに検定に合格してから使用可能です。

新規はかりとして、型式承認機での検定に合格してから使用可能です。